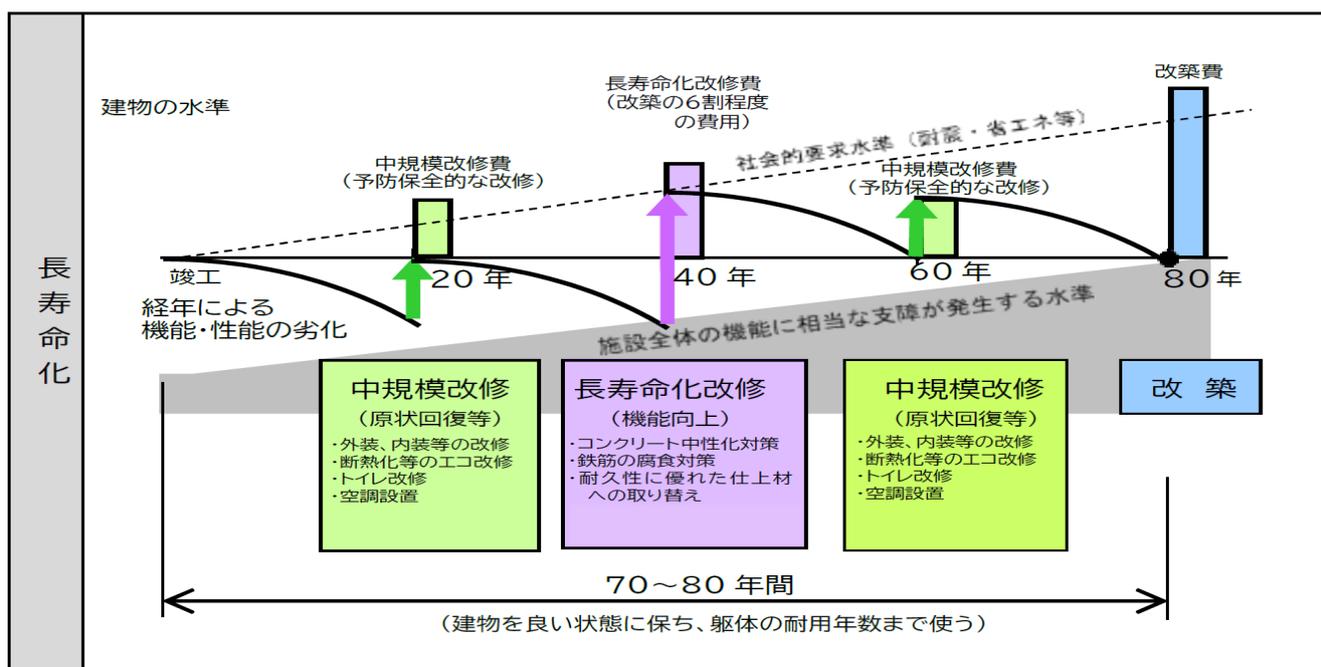


公共施設の種類	更新	大規模改修
文化・社会教育・行政系施設	40万円/㎡	25万円/㎡
スポーツ・レクリエーション系施設	36万円/㎡	20万円/㎡
学校教育・子育て支援系施設	33万円/㎡	17万円/㎡
公営住宅	28万円/㎡	17万円/㎡

(出典：公共施設等更新費用試算ソフト単価 (一財) 地域総合整備財団)



(出典：広陵町公共施設長寿命化(保全)計画)

目標使用年数まで使用するため、築20年経過後に原状回復のための改修を行い、目標使用年数の中間期に長寿命化改修を実施、その後改築までの期間に再度原状回復のための改修を行うなど、定期的に必要な改修を行うことで建物を長寿命化することが重要です。

このことにより、公共施設の機能・性能の低下を長期間放置することなく、求められている水準まで引き上げる機会を定期的に得ることができます。

※ 鉄筋コンクリート造の法定耐用年数は47年となっていますが、これは税務上、減価償却費を算定するためのものです。

建物は「躯体」が健全である限り「躯体以外の内装、設備等」を適切に保全することによって、長く有効に活用することができます。

したがって、本計画における建物の目標耐用年数を定めるに当たっては、「躯体」の耐用年数をもとに目標使用年数を定めます。

日本建築学会資料では、鉄筋コンクリート造及び鉄骨造ともに、高品質が80～120年、普通品質が50～80年とされています。

音楽ホール部分の建築コスト

音楽家が選ぶ優良ホール100選施設のうち、公共文化施設データベース登録施設の建築概要

施設名称	開館年	ホール1 (席)	ホール2 (席)	ホール3 (席)	ホール 合計 (席)	延床面積 (㎡)	建設費 (百万円)	m単価 (円/㎡)	1席あたり 延床面積 (㎡/席)
沖縄市民小劇場・あしびな(沖縄県)	H10	290			290	1,877	1,673	891,258	6.5
みに文化未来館(福井県)	H5	400			400	4,135	1,680	406,261	10.3
兵庫県立尼崎青少年創造劇場・ピッコロシアター(兵庫県)	S53	400			400	2,865	1,350	471,204	7.2
山口情報芸術センター(山口県)	H15	500	300		800	14,808	14,526	980,987	18.5
北広島市芸術文化ホール・花ホール	H10	591	271		862	5,297	3,085	582,419	6.1
旭川市大雪クリスタルホール	H10	597			597	9,699	6,167	635,853	16.2
斜里町公民館・ゆめホール知床	H10	604	305		909	4,705	2,378	505,420	5.2
富山県教育文化会館(富山県)	S49	700			700	5,880	680	115,642	8.4
富山県高岡文化ホール(富山県)	S61	705	300		1,005	7,999	4,180	522,538	8.0
霧島国際音楽ホール(鹿児島県)	H6	770	200		970	4,904	3,600	734,095	5.1
たんば田園交響ホール(兵庫県)	S63	800			800	3,117	1,125	360,918	3.9
津幡町文化会館・シグナス(石川県)	H17	802			802	9,897	3,800	383,957	12.3
長久手町文化の家(愛知県)	H10	823	304		1,127	17,488	7,230	413,424	15.5
コスモアイル羽咋(石川県)	H8	900	270		1,170	6,750	3,983	590,079	5.8
千葉県東総文化会館(千葉県)	H3	900	302		1,202	5,941	4,646	782,014	4.9
やまと郡山城ホール(奈良県)	H13	1,013	311		1,324	16,670	8,200	491,902	12.6
札幌市教育文化会館	S52	1,100	360		1,460	16,372	5,743	350,781	11.2
新川文化ホール・ミラージュホール(富山県)	H6	1,191	300		1,491	12,797	7,868	614,832	8.6
貝塚市民文化会館・コスモシアター(大阪府)	H5	1,224	583		1,807	8,918	8,430	945,264	4.9
北九州芸術劇場(福岡県)	H15	1,269	700	120	2,089	17,740	11,000	620,068	8.5
武雄市文化会館(佐賀県)	S50	1,384	424		1,808	2,320	1,746	752,586	1.3
吹田市文化会館・メシアター(大阪府)	S60	1,397	622	156	2,175	16,120	6,108	378,915	7.4
八尾市文化会館・プリズムホール(大阪府)	S63	1,449	394		1,843	14,658	6,550	446,843	8.0
栃木県総合文化センター(栃木県)	H3	1,604	600		2,204	20,720	10,647	513,864	9.4
富士市文化会館ロゼシアター(静岡県)	H5	1,642	704	300	2,646	22,795	16,539	725,568	8.6
長良川国際会議場(岐阜県)	H7	1,689			1,689	19,265	13,500	700,771	11.4
福岡市民会館(福岡県)	S38	1,775	354		2,129	3,621	553	152,721	1.7
まつもと市民芸術館(長野県)	H16	1,800	288		2,088	17,674	14,500	820,428	8.5
熊本県立劇場(熊本県)	S58	1,818	1,172	380	3,370	23,658	8,000	338,152	7.0
びわ湖ホール(滋賀県)	H10	1,848	810	323	2,981	29,264	22,700	775,690	9.8
新潟市民芸術文化会館・リゅーとびあ(新潟県)	H10	2,000	903	387	3,290	25,099	18,000	717,151	7.6
札幌コンサートホールKitara	H9	2,020	459		2,479	20,746	19,100	920,659	8.4
府中の森芸術劇場(東京都)	H3	2,027	522		2,549	31,088	15,391	495,078	12.2
尼崎市総合文化センター・アルカイトホール(兵庫県)	S57	2,030	804	300	3,134	2,849	4,965	1,742,717	0.9
富山市芸術文化ホール・オーバードホール(富山県)	H8	2,200			2,200	9,317	17,000	1,824,622	4.2
名古屋市民会館(愛知県)	S47	2,296	1,149		3,445	28,245	3,771	133,510	8.2
宮崎県立芸術劇場(宮崎県)	H5	2,930	300		3,230	22,000	13,900	631,832	6.8
平均								634,325	8.1

公共施設の種類

文化・社会教育・行政系施設

更新

40万円/㎡

大規模改修

25万円/㎡

	1座席あたり延床面積(㎡/席)			延床面積(㎡)			単位面積あたり建設費(千円/㎡)			建設費(千円)		
	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均
300席	6.5	10.3	8.0	1,950	3,090	2,400	406	891	590	791,700	2,753,190	1,416,000
1000席	3.9	15.5	8.8	3,900	15,500	8,800	361	945	555	1,407,900	14,647,500	4,884,000

300席は200~400席事例の値、1000席は800~1300席事例の値を基に算出

300席の音楽ホール

59万円/㎡

音楽ホール部分は、舞台・照明装置・座席等の設備があるため、割高になる。

(コスト出典：長崎県県庁跡地活用整備可能性予備調査資料)

ホール形態別特徴及びモデルコスト

形式	特徴	イメージ	モデルコスト
平土間	<ul style="list-style-type: none"> 椅子を収納するとフラットな床面となり、音楽のほか会議や展示など多目的に活用できる 椅子や机の出し入れに手間がかかる 	 <p>愛知県産業労働会館 (300席)</p>  <p>上田市丸子文化会館 (300席)</p>	<p>客席数 250席</p> <p>延べ床面積 1,000㎡</p> <p>建設費 約6億円 (60万円/㎡)</p>
平土間 & 可動席	<ul style="list-style-type: none"> 電動の壁面収納式可動席や昇降式の床面を持ち階段状の座席とすることができる 多目的のフラットな空間を確保できる 可動席の保守コスト、歩行時の音や揺れ、収納式のため座席のデザインが限定的となる 	 <p>西宮市フレンテホール (300席)</p>  <p>安来市総合文化ホール (300席)</p>	<p>客席数 250席</p> <p>延べ床面積 1,000㎡</p> <p>建設費 約8億円 (80万円/㎡)</p>
固定席	<ul style="list-style-type: none"> 階段状の床面に座席が固定され、舞台もプロセニウム形式の本格的ホールまた、オープンステージのアリーナ型もある 音楽や演劇に適している 用途が限定的となる 	 <p>東大阪市文化創造館 (300席)</p>  <p>サンポート高松 (312席)</p>	<p>客席数 250席</p> <p>延べ床面積 1,000㎡</p> <p>建設費 【プロセニウム型】 約10億円 (100万円/㎡)</p> <p>【アリーナ型】 約6億円 (60万円/㎡)</p>

(モデルコスト出典：長崎県庁跡地活用整備可能性予備調査資料)

中央公民館同規模での建替コスト

これまでに示した更新コストを現公民館と同規模で更新した場合のコストを試算

【試算に当たっての参考費用・面積】

施設の種類	更新
文化・社会教育・行政系施設（公民館）	40万円/m ²
平土間型音楽ホール	60万円/m ²
平土間&可動席音楽ホール	80万円/m ²
固定席音楽ホール（プロセニアム型）	100万円/m ²
固定席音楽ホール（アリーナ型）	60万円/m ²
中央公民館・かぐや姫ホールの面積	面積 (1m ² 以下切り捨て)
中央公民館（公民館棟）	1,354m ²
かぐや姫ホール	712m ²
合計	2,066m ²



施設の種類	更新	
公民館棟 @40万円 × 1,354m ²	5億4,160万円	
かぐや姫ホール	平土間型 @60万円 × 712m ²	4億2,720万円
	平土間可動型 @80万円 × 712m ²	5億6,960万円
	プロセニアム型 @100万円 × 712m ²	7億1,200万円
	アリーナ型 @60万円 × 712m ²	4億2,720万円

公民館棟 + かぐや姫ホール更新費用

9億6,880万円～12億5,360万円

中央公民館同規模でのライフサイクルコスト

公民館棟 + かぐや姫ホール更新費用

9億6,880万円～12億5,360万円

イニシャルコスト

更新費用

一般管理費

保全費用
(清掃・点検保守)

修繕・改修費

運用費
(光熱水費)

ランニングコスト

ライフサイクルコストの冰山

公共施設の維持管理コスト全体から見ると、更新費用はごく一部（2～3割）
水面下の維持管理コストが施設の生涯コストの7割～8割を占める。

更新費用を3割として試算

60年間

イニシャルコスト

ランニングコスト

ライフサイクルコスト

9億6,880万円

22億6,053万円

32億2,933万円

12億5,360万円

29億2,507万円

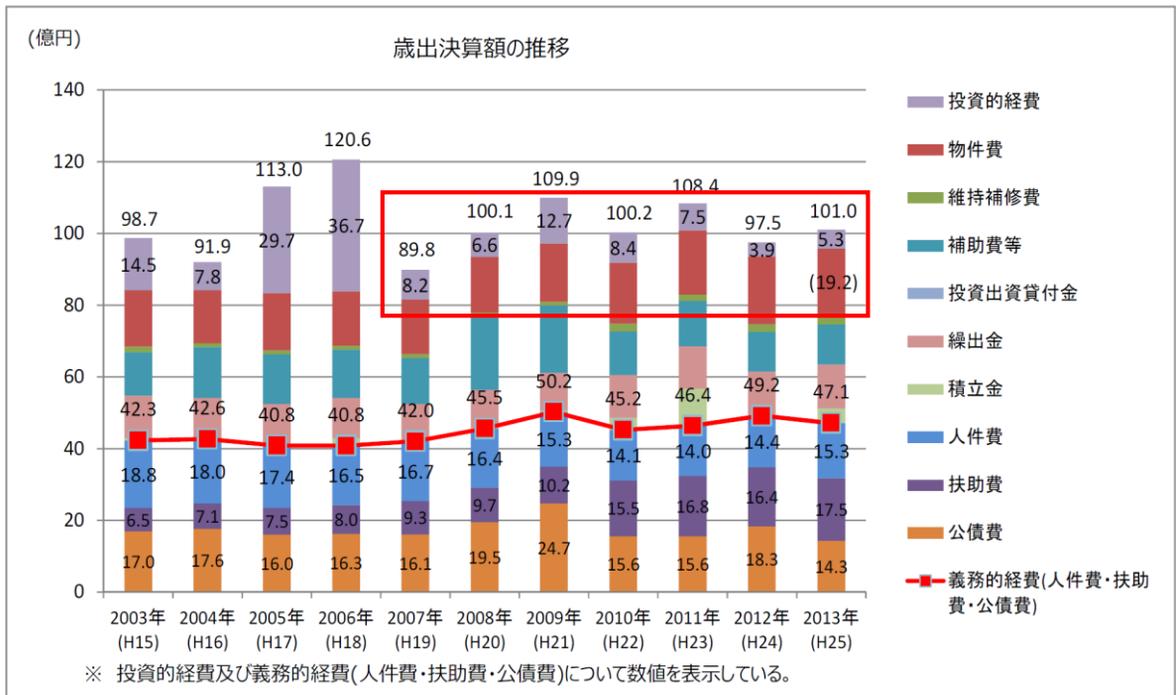
41億7,867万円

将来を見据えて、どのような施設が求められるのか？（ハード）
どのような利用・活用をするのか？（ソフト）

「熟議」が求められる。

財政制約ラインの見通し

「広陵町公共施設等総合管理計画」によれば、近年(平成19年度～平成25年度)の投資的経費の合計は52.6億円、年平均7.5億円です。この中には、道路整備などのインフラ施設の整備費が含まれていますから、これらを除くと4.8億円となります。



2021年度の地方財政計画は、新型コロナウイルス感染症の影響による景気の落ち込みや、それに伴う地方の税財源の大幅な減少も予想される中で、一般財源総額は、新経済・財政計画による2018年度を下回らないという原則などを踏まえて、交付団体ベースで実質前年度を上回る額が確保されました。

しかし、この内訳をみると、臨時財政対策債が大幅に増額になるなど、いわば、将来の財源を先食いしている側面があります。国債残高も990兆円となり、今後財政再建が大きな課題になることは避けられず、本町も含めて地方財政に大きな影響が見込まれます。

本町の財政は、経常収支比率が高い水準で推移しており、令和元年度では94.9%と類似団体の平均を3.4ポイント上回っています。これは、保育園の運営委託料や社会保障関連費である福祉関係費の増加などによるものであり、扶助費の大半を含む**民生費は平成20年度の約21億円から令和元年度には、約41億円と倍増近く**なっているなど、構造的要因があります。

経常収支比率は、財政の硬直度を表すものであり、この**数値の上昇は財政の自由度を狭めるものとなります**。

一方、一般財源については、コロナ禍の影響は避けられず、町税は地域経済の落ち込みによる影響が懸念され、地方交付税も、当面は確保されていますが、国家財政の赤字が増大する中、中長期的にみれば不透明と言わざるを得ません。

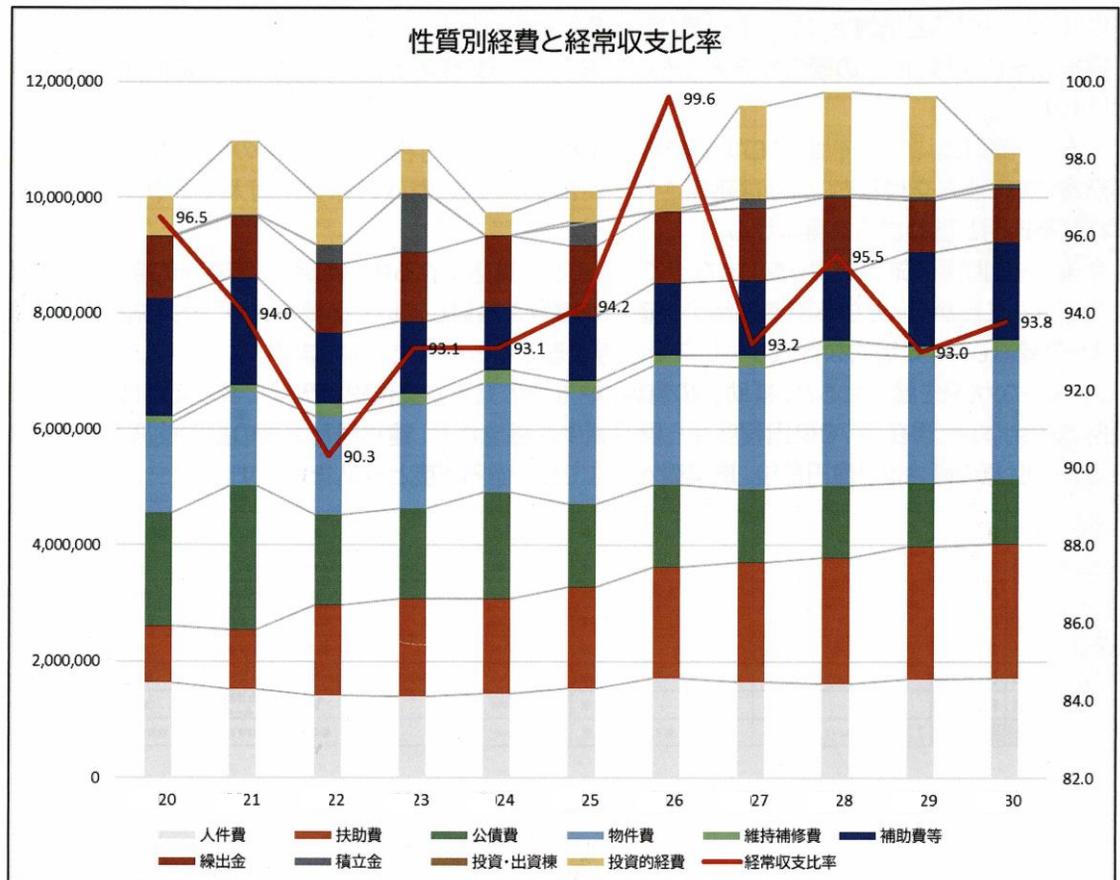
今後、一般財源の確保がより厳しくなっていくことが見込まれる中、義務的、準義務的経費の増高も見込まれることから、更なる事務事業の見直しや縮減を検討していく必要があります。公共施設にかかるコストの見直しは、安定的な行政サービスを維持する上でも不可欠となります。

このような状況を踏まえると、補助金の有無、地方債の充当や交付税算入等により変動はあるが、**一般財源の全体は、現在の70億円程度から財源減少が懸念され、建物建替え等の投資的経費に充当できる一般財源の割合は2億円前後、事業費ベースでは3億円程度と見込まれます**。

財政制約ラインの見通し



* 広陵町決算データを基に作成



* 広陵町決算データを基に作成

奈良県内市町村の経常収支比率の推移

経常収支比率は、地方公共団体の財政構造の弾力性を表しており、人件費、扶助費、公債費などの経常的な経費に、地方税、地方交付税、地方譲与税などの経常的な収入がどの程度充当されているかを比率で示しています。この比率は**おおむね70%から80%の間であることが理想**とされています。

(単位：%)

平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
御所市	99.6	桜井市	104.7	桜井市	103.6	御所市	105.9	黒滝村	105.8
河合町	99.6	天理市	104.6	御所市	103.6	黒滝村	105.9	御所市	104.3
天理市	99.4	御所市	104.0	天理市	103.3	天理市	104.5	天理市	103.9
桜井市	99.1	河合町	102.9	河合町	103.2	河合町	103.4	宇陀市	103.1
奈良市	97.0	奈良市	100.9	野迫川村	102.3	五條市	103.2	河合町	102.2
黒滝村	95.7	大和高田市	99.4	奈良市	100.7	桜井市	102.6	桜井市	101.3
宇陀市	95.1	平群町	98.9	黒滝村	100.7	奈良市	100.8	平群町	99.9
大和郡山市	95.0	上牧町	98.7	宇陀市	99.3	宇陀市	100.4	奈良市	99.7
橿原市	94.5	黒滝村	97.9	五條市	99.0	大淀町	100.1	野迫川村	99.7
大和高田市	94.4	宇陀市	97.6	大淀町	99.0	大和郡山市	99.9	田原本町	99.6
斑鳩町	94.2	大和郡山市	97.5	上牧町	98.7	野迫川村	99.9	五條市	99.5
平群町	93.6	橿原市	97.3	田原本町	98.2	吉野町	99.8	上牧町	99.3
上牧町	93.2	王寺町	97.1	大和郡山市	97.8	大和高田市	99.4	吉野町	98.5
広陵町	93.2	五條市	96.9	橿原市	97.8	葛城市	98.9	葛城市	98.2
吉野町	93.0	葛城市	96.8	安堵町	97.3	平群町	98.9	上北山村	97.9
五條市	92.8	野迫川村	96.4	王寺町	97.2	田原本町	98.0	大和高田市	97.9
下市町	92.3	斑鳩町	95.8	吉野町	96.9	安堵町	97.6	橿原市	97.7
王寺町	92.0	広陵町	95.5	大和高田市	96.4	上牧町	97.5	明日香村	97.5
明日香村	91.9	田原本町	95.0	下市町	96.2	橿原市	97.4	大和郡山市	97.4
田原本町	91.6	下市町	94.8	平群町	96.1	明日香村	96.8	安堵町	97.2
野迫川村	90.8	香芝市	94.7	葛城市	95.6	東吉野村	96.6	十津川村	97.1
葛城市	90.6	吉野町	94.5	明日香村	95.5	下市町	96.5	王寺町	97.0
香芝市	88.8	安堵町	93.5	高取町	95.3	十津川村	96.3	大淀町	96.8
安堵町	88.8	明日香村	93.1	斑鳩町	94.6	王寺町	96.1	東吉野村	96.6
高取町	88.7	大淀町	92.9	十津川村	94.3	下北山村	96.0	高取町	96.0
生駒市	88.1	高取町	92.8	東吉野村	93.7	上北山村	95.4	下市町	96.0
大淀町	87.6	三宅町	92.7	広陵町	93.0	広陵町	93.8	広陵町	94.9
十津川村	85.6	生駒市	91.1	天川村	92.1	斑鳩町	93.6	生駒市	94.3
東吉野村	85.6	天川村	89.8	香芝市	91.9	高取町	93.6	天川村	93.3
三郷町	85.1	三郷町	89.6	生駒市	91.7	生駒市	93.5	斑鳩町	93.3
御杖村	84.2	十津川村	89.5	上北山村	90.6	川上村	93.5	香芝市	92.6
川西町	83.8	川西町	88.4	三宅町	90.3	天川村	92.8	下北山村	92.0
天川村	83.2	東吉野村	86.5	下北山村	89.9	香芝市	89.8	川上村	90.6
三宅町	82.8	下北山村	84.0	川上村	88.5	三郷町	88.6	山添村	89.8
下北山村	79.9	上北山村	82.7	川西町	87.5	三宅町	88.6	三郷町	89.8
山添村	79.8	御杖村	82.3	三郷町	87.4	曾爾村	87.9	三宅町	88.2
上北山村	77.1	山添村	82.1	山添村	85.5	山添村	86.2	川西町	86.3
曾爾村	75.8	川上村	81.1	御杖村	85.5	御杖村	85.9	曾爾村	84.8
川上村	73.4	曾爾村	75.4	曾爾村	82.6	川西町	84.6	御杖村	82.5
県平均	93.5	県平均	97.4	県平均	97.6	県平均	98.4	県平均	98.0
全国平均	90.0	全国平均	92.5	全国平均	92.8	全国平均	93.0	全国平均	93.6



(出典：あなたのまちの財政状況（令和元年度決算）奈良県)

奈良県内市町村の実質公債費比率の推移

実質公債費比率は、公共団体の一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模を基本とした額に対する比率で、借入金（地方債）の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、**資金繰りの程度を示す指標**です。

(単位：%)

平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
香芝市	19.2	香芝市	19.0	河合町	20.6	河合町	21.1	河合町	20.8
河合町	17.0	河合町	19.0	香芝市	18.4	香芝市	16.9	平群町	16.1
宇陀市	16.7	宇陀市	15.5	宇陀市	14.7	平群町	15.6	香芝市	15.2
下市町	15.9	上牧町	14.7	上牧町	14.4	五條市	15.3	五條市	15.0
御所市	14.9	下市町	14.6	五條市	14.3	宇陀市	14.1	宇陀市	14.4
五條市	14.1	御所市	14.0	平群町	14.2	下市町	14.1	上牧町	13.9
奈良市	13.4	五條市	13.9	下市町	13.8	上牧町	14.0	下市町	13.9
上牧町	13.4	平群町	13.2	御所市	13.3	御所市	13.5	御所市	13.2
平群町	12.6	奈良市	13.1	奈良市	12.7	大和郡山市	12.6	大和郡山市	12.3
大和郡山市	11.6	大和郡山市	12.6	大和郡山市	12.7	奈良市	11.9	野迫川村	11.8
大和高田市	11.2	大和高田市	10.6	天理市	10.3	天理市	10.5	奈良市	11.2
広陵町	11.1	天理市	10.0	天川村	10.3	天川村	10.3	天理市	10.6
高取町	10.6	天川村	10.0	大和高田市	9.7	野迫川村	9.5	天川村	10.5
天理市	10.4	高取町	9.7	野迫川村	9.3	高取町	9.4	三宅町	9.9
野迫川村	10.0	広陵町	9.5	高取町	8.8	大和高田市	9.1	高取町	9.4
東吉野村	9.9	野迫川村	9.4	広陵町	8.7	大淀町	9.0	大淀町	9.4
桜井市	9.6	桜井市	9.2	東吉野村	7.9	三宅町	8.9	東吉野村	9.1
天川村	9.6	東吉野村	8.6	桜井市	7.8	川西町	8.6	田原本町	9.0
橿原市	8.9	橿原市	8.4	大淀町	7.7	東吉野村	8.3	川西町	8.9
上北山村	8.6	上北山村	7.5	橿原市	7.6	広陵町	8.1	吉野町	8.9
曾爾村	8.1	吉野町	6.8	吉野町	7.6	吉野町	8.0	大和高田市	8.8
御杖村	7.9	御杖村	6.6	田原本町	7.2	田原本町	7.9	広陵町	8.2
吉野町	7.9	大淀町	6.6	川西町	7.0	桜井市	7.7	十津川村	8.0
明日香村	7.5	斑鳩町	6.5	斑鳩町	6.8	十津川村	7.5	葛城市	7.9
斑鳩町	6.9	田原本町	6.3	十津川村	6.8	葛城市	7.3	桜井市	7.5
下北山村	6.2	十津川村	6.1	三宅町	6.5	橿原市	6.9	曾爾村	7.3
黒滝村	6.1	葛城市	5.8	葛城市	6.4	斑鳩町	6.9	斑鳩町	7.1
田原本町	6.0	明日香村	5.8	明日香村	6.0	安堵町	6.3	川上村	6.7
葛城市	5.9	下北山村	5.4	下北山村	5.5	明日香村	6.2	安堵町	6.2
大淀町	5.8	黒滝村	5.2	御杖村	5.4	下北山村	5.6	明日香村	6.0
山添村	5.6	川西町	4.2	安堵町	5.1	川上村	5.0	下北山村	6.0
王寺町	5.5	王寺町	3.9	上北山村	4.8	黒滝村	4.8	橿原市	5.3
十津川村	5.1	安堵町	3.8	黒滝村	4.3	御杖村	4.4	黒滝村	5.1
安堵町	2.7	三宅町	3.7	王寺町	4.0	曾爾村	4.3	王寺町	4.8
川西町	2.7	山添村	3.0	川上村	3.1	王寺町	4.0	生駒市	4.6
三宅町	2.3	曾爾村	2.6	山添村	2.0	上北山村	3.5	御杖村	3.9
川上村	2.0	川上村	1.6	生駒市	1.3	生駒市	2.5	山添村	3.1
生駒市	0.7	生駒市	0.2	曾爾村	0.4	山添村	2.4	上北山村	3.1
三郷町	0.0	三郷町	△ 0.4	三郷町	△ 0.7	三郷町	0.0	三郷町	0.4
県平均	10.5	県平均	10.2	県平均	10.0	県平均	10.0	県平均	9.8
全国平均	7.4	全国平均	6.9	全国平均	6.4	全国平均	6.1	全国平均	5.8



(出典：あなたのまちの財政状況（令和元年度決算）奈良県)

奈良県内市町村の将来負担比率の推移

将来負担比率は、将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率で、一般会計等の借入金（地方債）や公営企業、組合、設立法人等に対して将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、**将来、財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標**です。

(単位：%)

平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
河合町	228.5	河合町	228.4	河合町	219.1	平群町	225.7	平群町	241.3
平群町	202.4	平群町	219.3	平群町	216.1	河合町	209.1	河合町	225.3
奈良市	171.5	奈良市	166.1	奈良市	161.1	奈良市	153.0	奈良市	137.3
上牧町	154.0	香芝市	148.6	上牧町	138.1	五條市	123.1	宇陀市	124.7
香芝市	153.9	上牧町	138.9	御所市	128.1	宇陀市	123.1	五條市	123.2
宇陀市	143.2	宇陀市	136.9	香芝市	126.0	上牧町	122.9	上牧町	115.3
御所市	135.3	五條市	126.0	高取町	121.0	高取町	120.5	高取町	110.9
五條市	119.7	御所市	125.9	五條市	119.6	御所市	113.6	吉野町	108.7
高取町	116.4	下市町	119.8	宇陀市	118.2	香芝市	101.8	御所市	105.6
下市町	111.8	高取町	113.0	下市町	113.7	吉野町	98.7	桜井市	93.8
吉野町	100.2	吉野町	103.3	桜井市	94.2	桜井市	95.3	香芝市	86.5
天理市	88.4	天理市	82.9	吉野町	87.1	天理市	78.8	田原本町	79.7
桜井市	79.7	桜井市	80.4	天理市	81.5	下市町	77.2	下市町	73.6
橿原市	75.9	大和郡山市	61.7	田原本町	73.3	田原本町	76.9	天理市	64.8
大和郡山市	71.5	葛城市	60.2	橿原市	62.8	葛城市	57.3	葛城市	57.2
大和高田市	61.1	大和高田市	53.2	三宅町	60.6	橿原市	55.0	橿原市	56.6
広陵町	56.7	広陵町	46.7	斑鳩町	56.7	広陵町	54.8	三郷町	48.2
葛城市	47.7	橿原市	40.9	広陵町	52.5	明日香村	41.1	広陵町	48.2
明日香村	41.9	斑鳩町	38.6	大和高田市	52.2	三郷町	40.3	斑鳩町	46.1
東吉野村	41.5	田原本町	36.9	葛城市	50.0	大和高田市	40.0	大和高田市	43.7
斑鳩町	40.3	東吉野村	34.9	大和郡山市	49.3	斑鳩町	39.8	大和郡山市	42.3
田原本町	39.1	明日香村	33.3	明日香村	40.3	三宅町	37.6	安堵町	33.9
野迫川村	30.9	野迫川村	25.4	十津川村	22.4	安堵町	35.5	三宅町	32.6
天川村	27.3	三宅町	25.1	三郷町	19.4	大和郡山市	31.9	明日香村	29.6
三宅町	16.0	天川村	23.9	天川村	11.1	野迫川村	20.7	野迫川村	12.1
三郷町	3.5	十津川村	17.2	安堵町	3.6	十津川村	18.5	東吉野村	9.8
安堵町	△ 10.8	三郷町	△ 0.6	山添村	2.5	大淀町	13.5	大淀町	7.1
十津川村	△ 24.8	山添村	△ 12.6	東吉野村	2.3	東吉野村	△ 4.8	十津川村	2.7
大淀町	△ 38.3	安堵町	△ 17.9	野迫川村	△ 2.1	天川村	△ 5.8	天川村	△ 5.4
黒滝村	△ 41.3	大淀町	△ 23.6	大淀町	△ 5.3	山添村	△ 8.4	山添村	△ 23.4
曾爾村	△ 44.2	黒滝村	△ 43.0	川西町	△ 49.9	黒滝村	△ 46.5	黒滝村	△ 24.8
山添村	△ 54.4	川西町	△ 60.9	黒滝村	△ 57.6	川西町	△ 46.6	川西町	△ 30.6
川西町	△ 56.6	曾爾村	△ 75.4	生駒市	△ 81.1	生駒市	△ 77.5	生駒市	△ 85.4
生駒市	△ 77.6	生駒市	△ 83.8	曾爾村	△ 130.5	王寺町	△ 139.2	曾爾村	△ 89.9
王寺町	△ 87.8	王寺町	△ 116.2	王寺町	△ 132.5	曾爾村	△ 140.8	王寺町	△ 145.6
上北山村	△ 119.1	上北山村	△ 161.6	御杖村	△ 185.6	御杖村	△ 187.2	上北山村	△ 168.8
御杖村	△ 145.7	御杖村	△ 169.6	上北山村	△ 189.1	上北山村	△ 191.8	御杖村	△ 209.5
下北山村	△ 177.0	下北山村	△ 203.1	下北山村	△ 207.3	下北山村	△ 248.9	下北山村	△ 216.3
川上村	△ 344.8	川上村	△ 347.9	川上村	△ 387.4	川上村	△ 393.1	川上村	△ 352.8
県平均	84.1	県平均	78.3	県平均	77.8	県平均	72.7	県平均	68.2
全国平均	38.9	全国平均	34.5	全国平均	33.7	全国平均	28.9	全国平均	27.4

健康(全国平均未満) 要治療(全国平均以上) 重症(350%以上)



(出典：あなたのまちの財政状況（令和元年度決算）奈良県）